

# 第3学年〇組 社会科授業案

第〇限 3年〇組教室

授業者 〇〇 〇〇

## 1 単元 生産と労働

### 2 単元の目標

- ・統計資料や新聞記事、事例などを基に、大企業と中小企業などを比較したり、企業や雇用などの情報を収集・選択したりして、企業の働きや株式会社の仕組みなどの、基礎的・基本的な知識を理解している。 【知識・技能】
- ・企業や雇用に関する課題について、様々な資料を基に多面的・多角的に考察し、その解決策について話し合う中で、自分の意見をわかりやすく説明している。 【思考・判断・表現】
- ・企業の生産活動や社会的責任について関心を持ち、スーパーマーケットの開店や株式の売買など模擬体験を通して、意欲的に課題を解決しようとしている。 【主体的に取り組む態度】

### 3 単元について

本学級の生徒は「現代の民主政治と社会」の単元で行った「昔話法廷で裁判員裁判を体験しよう」で、三匹の子豚の三男の行った行為が有罪か無罪かを考えた。判決を決める際には、公判の内容を根拠として自分の考えを伝えるとともに、仲間の意見に付け足しをして意見に説得力をもたせたり、反対の立場に対して疑問を述べたりしていた。このように、自分の考えをもち、相手の意見を踏まえて話し合いのできる生徒たちが、社会における様々な課題を解決していく力をつけるためには、根拠となる情報を自ら集める力が必要であると考えた。自分の生活に直接かわる経済の学習を通して、社会的事象とお金とのかかわりに関心を持ち、様々な情報を自ら集め、それを根拠として意見を述べる力を身につけさせたい。

本単元「私たちの暮らしと経済」は、消費と生産の関係、株式会社の仕組み、労働者についてといった内容を学ぶ。買い物や会社、給料といった生活に身近なことが深く関係しており、将来社会に出て働く生徒たちにとって関心の高い単元である。様々な統計資料を読み取る活動でも、身近な経済的事象と結びつきやすい。また、経済にかかわる出来事は、毎日テレビのニュースや新聞記事で取り上げられている。これらの情報に自分で関わっていく課題を設けることで、自主的に必要な情報を収集する力を育むことができると考えた。

本実践では生徒の身近なものを取り上げ、経済の関わりに気づかせ、日々の生活の中にあふれている情報から必要なものを収集し、意見や考えを述べるよう展開していく。単元の導入では、身近なスーパーマーケットの開業を通して、企業に必要なもの、株式の仕組みを体験的に学ばせる。また、毎時間、新聞の株式市況欄を見る時間を作り、本時に向けて新聞への興味・関心を高める。本時では、株式の売買の疑似体験を通して、新聞記事と株式の値段の上下のつながりを考えさせることで、世界中の出来事と経済が関わっており、それが自分たちの生活と密接にかかわっていることを実感させ、自ら情報を集める重要性に気づかせたい。

### 4 単元構想（8時間完了）

- スーパーマーケットを開業するにはどんなことが必要？・・・①
- スーパーマーケット開業のための企画書を作ろう・・・②③
- 企画書をもとにプレゼンして、開業資金を集めよう・・・④
- 実際のスーパーの工夫を知ろう。流通、社会的責任・・・⑤
- 株式を売買してみよう！一番稼げるのは誰だ！・・・⑥（本時）
- 稼いだお金をどう使う？消費生活と契約・・・⑦
- もしもこんな詐欺に合ったら…。消費者の権利を守るために・・・⑧

5 本時の授業 (6 / 8 時間)

(1) 目標

- ・株式売買の模擬体験を通して、株式会社の仕組みや、株価の変動と企業の努力・社会の動きのつながりについての理解を深めている。 【知識・技能】

(2) 準備 教師：ワークシート、新聞記事

生徒：電卓

(3) 本時の展開

学 習 活 動	・留意点 ※手だて △▽支援 <評価>
<p>模擬株式売買にチャレンジしよう！</p>	
<p>1 8月25日の新聞の株式市況欄にのっている株価の変動から、前日より上がっているものと下がっているものを見つけ、その理由を考える。(10分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・任天堂は前日比 2620 円も高くなっているし、株価自体も 57320 円と断トツで高いよ。やっぱり「あつ森」効果かな。</li> <li>・トヨタやホンダ、JR、ANA、ぴあなどは下がっているよ。コロナの影響かな。</li> </ul> <p>2 自分で買う株式を決める。(5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・任天堂を買うぞ！これからも伸びそうだ！</li> <li>・今は下がっているトヨタはきっと巻き返してくるはずだ。</li> <li>・観客の制限が緩められたから、ぴあは上がってくると思うから買おう。</li> <li>・コロナ関係で医薬品や薬局も伸びそうだな。逆に外食関係は厳しそうだ。</li> </ul> <p>3 9月前半の出来事や9月17日の新聞の株式市況欄を見て、今持っている株を売るか、そのままか考える。(15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・任天堂やぴあはこのまま上がるぞ！まだもっとこう。</li> <li>・トヨタを買ったけど、このまま上がりそうにない。今のうちに売って、別の会社のを買おうかな。調味料とかレトルト食品をつくってる味の素にしよう。</li> </ul> <p>4 9月後半から10月初旬までの出来事や10月10日の新聞の株式市況欄を見て、最終的な利益を計算する。(15分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最後まで任天堂をもってたけど、最後は下がってしまった。</li> <li>・味の素に変えて利益が出た！</li> </ul> <p>5 ふり返りをする。(5分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・株価の変動が世の中の出来事と大きくかかわっていることがわかった。その変動で利益が生まれることもわかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式市況欄には、あらかじめ注目すべき(全員が聞いたことがあり、何をしているかわかる)企業をチェックしておく。</li> </ul> <p>※模擬株式売買のルールを黒板に掲示する。</p> <p>①初期資金は100万円で最終的に(最後まで株式として持っていてその時の値段で現金換算する)100万より資金が増えたら成功</p> <p>②複数の企業の株式を購入してもOK</p> <p>③100万円は基本使いきること。ただし計算上どうしても余ってしまう分は使わなくてOK。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※目標に迫るための手だて 「イベント入場制限緩和」や「エアアジアの日本事業撤退」といったニュースを日付ごとに提示することで、株価の変動と社会の動きとの関連に目を向けさせる。</p> </div> <p>▽どの株式を購入するか困っている生徒には、もう一度株式市況欄の見方を説明したり、ほかの生徒と相談してもいい時間をとったりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月1日の東証システムトラブルに触れ、企業と関係ないところでも大きな影響があることを伝える。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>&lt;評価&gt; (発表、ワークシートより)</p> <p>A: 模擬株式売買を通じて、株価の変動と企業の努力や社会の動きとのつながりを理解し、自分の言葉で説明している。</p> <p>B: 模擬株式売買を通じて、株式会社の仕組みや、株価の変動と企業の努力や社会の動きのつながりを理解している。</p> </div>